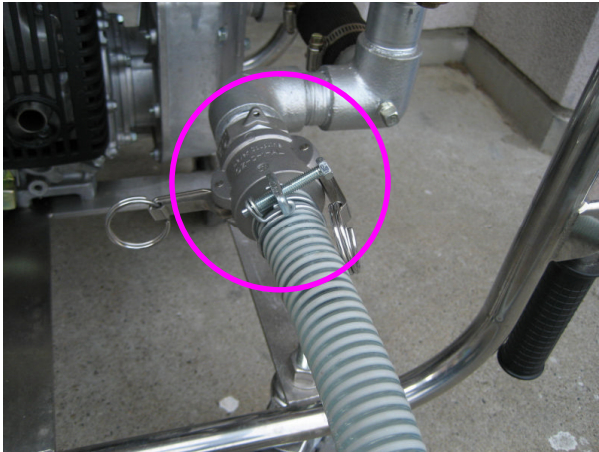


避難拠点に配備されている

ろ過器の操作方法(大学産業版)



①ホースをつなぎます



反対側はプールなどの水源に入れます



②薬液ボトルの線が書いてある所までピューラックス(滅菌剤)を入れ、ろ過器を通した水で薄めます。(希釈倍率20倍)セットしたら、青いホースをさし込みます。

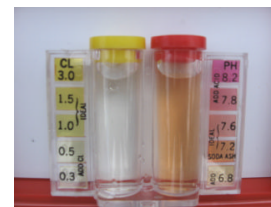


③浄水運転をしながら(手動でポンプを動かしながら)ピューラックスの目盛を2~3にして濃度を調整します。



1秒に2~3滴落ちるペース

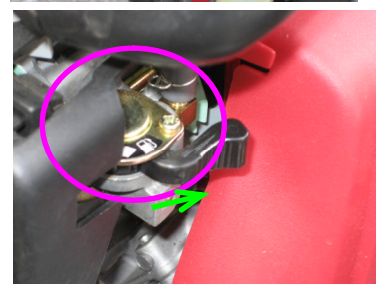
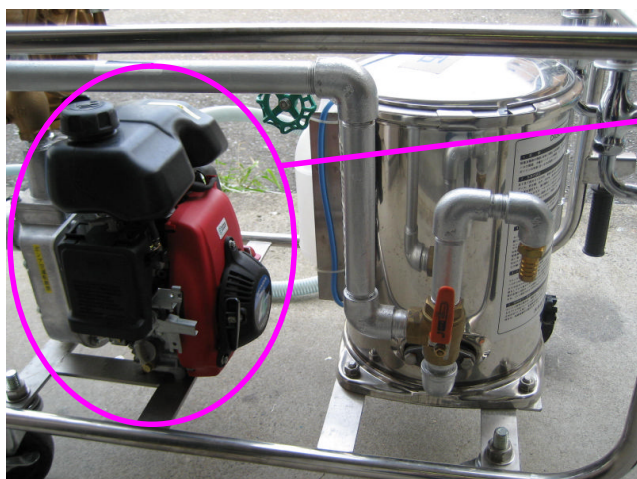
④残留塩素が 1.0mg/l位になるように、調整ダイヤルでピューラックスの量を調整します。



<エンジンを始動する場合>

エンジン始動する場合、呼び水を必ずします(エンジンポンプ脇にあります)

①エンジンスイッチをONにします。次に、燃料コックをONにします(燃料マーク)



②寒くてかかりが悪い場合は、チョークをひきます



③スターターをひきます



片付ける場合

※「エンジン使用の場合」燃料コックをOFFにして、自然に停止するまでエンジンを動かします

①レバーを動かして、水を出します。

②ポンプ下の水抜き栓を外して、水抜きをしてから片付けます。

〔ポンプ性能〕手動で1時間 1000ℓ エンジンを使用して、2000ℓ

〔備蓄台数〕各学校に1台

〔稼動時間〕満タンで2時間半(高回転)。

【注意】

使用後のピューラックスは、アスファルト上に流し自然蒸発させます(植物・生物に有害)